

竹原市協働のまちづくり推進プラン

～住んでよかった 住みたい個性あるまち竹原の創造を目指して～



竹 原 市

目 次

はじめに	1
第1章 住民協働の基本的な考え方	
1 住民協働のまちづくりとは	2
2 協働のまちづくりの必要性	3
3 推進プランの目指す協働のまちづくり	4
4 推進プランの位置づけ	7
5 推進プランの構成	8
6 協働のまちづくりの基本理念	9
7 住民協働の原則及び支援の考え方	11
第2章 基本計画・実現化策	
1 「協働のまちづくり」における竹原市の現状	13
2 重点目標	17
3 その仕組みづくり	24
4 実現化策	37
(1) 活動の拠点づくり	38
(2) 人材の育成・啓発	39
(3) 情報の共有	40
(4) 財政支援	41
おわりに	42
〔参考資料〕	
自治会・団体意識アンケート結果調査対象と回収状況	43
自治会意識アンケート結果抽出傾向	44
団体意識アンケート結果抽出傾向	47

はじめに

本市を取り巻く情勢は、少子高齢化、高度情報化、環境問題など様々な課題が生じております。また、地方分権の流れの中で、これまでの中央集権、全国横並びの進め方を改め、地方自治体がこれまで蓄積したことを活かした取り組みが求められております。

「住んでよかった、住みたい個性あるまち竹原」を創造するためには、道路や港などのインフラ整備、教育・福祉・医療などの行政サービスの充実だけでなく、助け合いなどの地域交流、地域の特性を活かした魅力づくり、住民一人ひとりが活躍できる場があるなど、住民が「住んでよかった」と実感できる「生活の質の高さ」や「心の豊かさ」を持てる環境づくりが必要です。

そのためには、地方分権の時代の中で、それぞれの市町が自主性・自立性を高めながら個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現を図ることが求められており、本市においてもこのような時代やニーズに応じたまちづくりを進めるために、地域づくりとは何かを住民が意識し、行政と住民がともにまちづくりの当事者として協働しながら満足度の高いまちづくりを進めたいと考えています。竹原市協働のまちづくり推進プランのもと、行政と住民が一体となり、ともに知恵や汗を出し合いながら魅力あるまちづくりを推進し、「住んでよかった、住みたい個性あるまち竹原」の創造に向け、努めてまいります。

結びに、このプランの策定にあたりまして、本市の協働のまちづくりのあり方についてご提言をいただきました「竹原のまちづくりを考える会」の皆様方に感謝申し上げます。

平成17年10月

竹原市長 小坂 政司